



Japan Piano Technicians Association

# お元気ですか、あなたのピアノ。

ピアノ調律は、日本ピアノ調律師協会会員にお任せください。

誰に調律を  
頼めばいいの？

私たち日本ピアノ調律師協会(ニッピ)の  
会員にお任せください。

日本ピアノ調律師協会は、

国家検定「ピアノ調律技能検定」指定試験機関として

厚生労働省から認可された、

わが国唯一のピアノ調律師による一般社団法人です。

厳正な技術審査を経て入会した

会員により構成され、

ピアノの調律に関するあらゆることを

手がけているベテランばかりです。

また、ニッピの会員は、音律を合わせるだけでなく、

アクションの働き、ハンマーの減り、鍵盤のゆるみ、

ペダルの動きなど、細部にわたって丁寧にチェックして、

もっとも良い状態に調整します。

心をこめた信頼の調律。

それがニッピ会員のモットーです。



ピアノにも健康管理が必要です。

みなさんが健康管理をするように、ピアノにも「調律」という健康管理が必要です。どんなにいいピアノでも、「調律」しなければ少しずつ音が変わってしまうからです。そして、私たちが病気の診断や治療をお医者さんにお願いするように、ピアノの健康維持には、音の専門家である調律師が欠かせません。

定期的に、正しく、確かな「調律」をして、ピアノの魅力、音楽のすばらしさを末永く楽しみましょう。

なぜ調律が必要なの？

ピアノの中には、木材や羊毛や皮など、天然の素材を使つて作られた、とても精密な部品が数多く使われています。ですから温度・湿度の影響や、使用することによる消耗も生じます。またピアノの弦には、常に1本あたり約90kg、1台で約20tもの強い力が掛かっているため、

時間が経つにつれて、少しずつ音が変化してしまうのです。よくピアノが「生き物」といわれるのは、こうした理由があるからです。

つまり、普段よく使用しているピアノはもちろん、たとえ使っていないでもピアノには調律が必要なのです。

年に何回調律すればいいの？

調律の時期は、そのピアノの使用頻度によって違いますが、ピアノを常にベストコンディションに保つためには、少なくとも1年に2回の調律をおすすめします。

ピアノのことなら何でもニッピへ。

調律の依頼だけでなく、調律に関する疑問をはじめ、日常のお手入れ方法や適切な室内環境づくり、防音対策など、ピアノに関するさまざまな事に関しても、お気軽に協会または会員までご相談ください。ベテランのスタッフが、親切丁寧に回答します。



一般社団法人日本ピアノ調律師協会

〈ニッピはピアノのお医者さん〉

ニッピ

日本ピアノ調律師協会は、国家検定「ピアノ調律技能検定」指定試験機関として厚生労働省から認可された、わが国唯一のピアノ調律師による一般社団法人です。厳正な技術審査を経て入会した会員により構成され、ピアノ調律を通じて音楽文化の発展に寄与することを目的に幅広い活動を展開しています。